

社会福祉法人葵会後援会への入会のお願い(趣意書)

社会福祉法人葵会は、昭和27年4月、浜松市新橋町に静岡県によって開設された児童養護施設「清明寮」の運営を引き継ぎ、戦争孤児から保護者の離婚や経済的理由等により入所を余儀なくされた子ども達1,400人余りの要保護児童を受け入れ、早期家庭復帰及び社会的自立への支援という児童養護施設としての使命を果たして参りました。

平成14年9月には、虐待等の多様化した社会的ニーズに応えるため、春野町気田に新たに土地・建物を購入し児童養護施設「すみれ寮」を開設いたしました。

そして、平成15年8月には、建築後33年を経過し居住環境が老朽化した「清明寮」寮舎の改築に着手しました。

社会福祉基礎構造改革により社会福祉法人にも主体的な経営努力が求められる中で、国・県からの措置費収入だけでは、土地建物の購入及び改築時の長期借入金の返済をしながら、子ども達のために心安らげる生活環境を維持し、より質の高い福祉サービスを提供することは難しい状況となっております。

少子化が進む社会情勢の中で、児童養護施設は、入所児童だけでなく、地域の子育て相談にも対応し、次世代を担う子ども達の健全な育成のための機能を発揮する必要に迫られております。

このような時期に、以前から子ども達の未来のために葵会をサポートしておりました有志が集い、平成16年11月後援会を設立する運びとなりました。

どうか、この会の主旨をご高察のうえ、広く地域社会の理解ある皆様方にご賛同を賜り、葵会後援会にご入会いただけますよう、お願い申し上げます。

平成16年11月吉日

社会福祉法人葵会 後援会
会長 秋山雅弘